

まちの話題



浮羽消防署員安全運転研修



10月6日と13日、うきは市立自動車学校で、浮羽消防署職員18名が公用車事故防止対策を目的として、うきは市立自動車学校で安全運転実技研修を実施しました。これは、交通事故防止の意識を高め、安全運転技術の向上を図るもので、今年で10年目になります。

移動スーパー防犯広報等開始式



10月25日、うきは警察署で、うきは警察署と移動スーパー3社が防犯広報等開始式を行いました。この取組みは、移動スーパー事業者からうきは警察署に対し「営業活動しながら防犯等の広報を行いたい」という提案があり、実現したものです。今後は、啓発チラシの配布や車内に設置の小型テレビでも動画を流していきます。

千年小学校舟下り



10月21日、「五庄屋の精神に学ぶ会」主催の舟下りが大石堰の水路で行われ、千年小4年生56人が、約1,300mの舟下りを体験しました。子どもたちは、五庄屋の遺業を学びながら貴重な体験ができたことを喜んでいました。

明治安田生命から寄付をいただきました



10月28日、明治安田生命から「私の地元応援募金」として517,500円をいただきました。この応援金はうきは応援団企業パートナーの明治安田生命の従業員の方にとって、ゆかりのある地域として贈呈いただいたものです。

柿の開国式



10月28日、フルーツ王国うきは柿の開国式が浮羽町の「石井農園」で行われました。今年は、夏の大雨で裂果した巨峰を購入していただいた企業5社を招待し、柿の試食や地元のスイーツ店考案の柿と梨のタルトを食べていただきました。その後、恒例の柿狩りを体験していただきました。

山春保育所でななつ星を見送りました



ななつ星が久大線を通る本数が11月から少なくなるため、10月29日に山春保育所の園児たちと、8月の大雨で避難登園している浮羽保育所の園児と保護者を含め約150名で、カラフルな風船を飛ばしてお見送りを行いました。園児たちは列車が通り過ぎるまで一生懸命手を振り続けていました。